

家庭科作品 正方形をステキに変身

年組	番号	コメント
5年2組	1	僕が作った作品で工夫したことは、ひもを付ける材料を自分で作ったことです。ティッシュボックスケースのひもの部分の材料がなかったので紐の代わりに布をミシンで縫いました。
5年2組	2	僕が作った作品で工夫したことは、ウォールポケットのポケットの配分や布をどのポケットにしたら見やすい作品になるか意識しました。ポケットの数や大きさを特によく考えました。また、作品を見る人がどうすれば興味をもってくれるかにこだわって作りました。
5年2組	3	今までミシンを使ったことがなかったので、最初のうちはうまくできなかったけれど、友達に教えてもらったり、先生に聞いたりしたら使い方がよく分かるようになりました。頑張ったことは、布を重ねて丁寧に縫ったことです。何回か布を重ねすぎて縫えなかったことがあったけれど、先生や周りの人に手伝ってもらったらできました。よく見てほしいところは星を縫いつけたところです。星は手縫いで付けました。
5年2組	4	最初はミシンの使い方や、上糸や下糸のかけ方が分からなかったけど、先生や友達に丁寧に教えてもらってできるようになりました。作品を作る時には友達のやり方をまねしたり教えてもらったりしながら、よいものに仕上がりました。ミシンで作品を作る経験がなかったので、仕上がった時はうれしかったです。
5年2組	5	頑張ったことは、ミシンを使って布を縫うことです。糸を見えないようにすることが大変でした。あた、ミシンに糸を通すことも難しかったです。それに、最初は糸の付け方が全く分かりませんでした。ミシンの糸の通し方は、今でも難しいです。
5年2組	6	最初は、ミシンの扱いが難しかったのですが、だんだん作っていくうちに、慣れることができ真っ直ぐに縫うことができるようになりました。また、返し縫いを忘れないようにしました。この作品で工夫したところは、入れる物によって縫う幅を変えたり、まち針を使って布がずれないようにしたところです。
5年2組	7	わたしは、ティッシュボックスケースを作りました。最初は、ミシンの使い方や作品の作り方があまり分からなかったけれど、だんだん作っているうちに慣れてきました。頑張ったことは、ミシンで糸がまっすぐ縫うように手でしっかり布をおさえたことです。分からなかったこともあったけれど、友達や先生に教えてもらって取り組むことができました。
5年2組	8	私は、ウォールポケットを作りました。最初は作ることが簡単だと思っていたけれど、作り始めたらとても難しいことに気がきました。班の人にアドバイスをもらって一人で返し縫いができるようになりました。
5年2組	9	僕はウォールポケットを作りました。難しかったところは、ミシンの上糸と下糸がうまく付けるところです。友だちに教えてもらってうまく付けられるようになりました。
5年2組	10	3つのポケットがある、かべに飾るものを作りました。ミシンで縫うものは幅が細くなったり太くなったりしてしまいました。でもなんとか作ることができました。
5年2組	11	私は、小物入れBを作りました。一番大変だったのは、1.5cmの間隔を開けて、40cmの布に線を引き、それを基に布を裁った所です。布を同じ大きさに裁つことや、縫うところをずらしたせいで、その部分だけ切り取らなければいけなかったことが、とても難しかったです。
5年2組	12	僕が作った作品は、猫をイメージしたウォールポケットです。友達に手伝ってもらったこともありましたが、一人じゃ難しかったけれど、友達に助けってもらって上げることができました。
5年2組	13	僕はゲーム機入れを作りました。本体の大きさ、厚さなどを元にして入れる物に合わせて作りました。友達とも協力して作りました。ゲーム機以外にも入れることができるように大きさが均等になるように工夫しました。途中で針が曲がってしまったり、違うところを縫ってしまうこともありましたが、なんとか完成でき、とてもよい出来の作品が仕上がったのでよかったです。

5年2組	14	私は、たくさん使える機会があると思って、お弁当の巾着を作ることになりました。巾着をどんな柄にしようかととても悩みました。少し失敗してしまうこともありました。が、友達にもたくさん助けてもらって完成させることができました。
5年2組	15	私はウォールポケットを作りました。ミシンで縫う時、最初はミシンの使い方からいことがたくさんあったけれど、少しずつ使い方が分かってきて、自分だけのウォールポケットを作ることができました。
5年2組	16	私はミシンでポシェットを作りました。友達と協力して、時間を決めたりどのように作ればよいかを考えて作品を作ることができました。柔らかい紐を付けたところと、中に分けるところがあるようにしたところを工夫しました。お出かけするときに使いたいです。
5年2組	17	私が作った作品はポシェットです。最初はミシンの使い方や、何をどのように作ればよいか分かりませんでした。が、授業を重ねて行くうちに少しずつ分かってきて理想通りの作品を作ることができました。ミシンの使い方も分かってきて、簡単な物なら作れるようになりました。
5年2組	18	私は、ウォールポケットをつくりました。最初は巾着袋を作ろうと思ってましたが、ウォールポケットもいいなと思ったので作ることにしました。とてもよい仕上がりになりました。
5年2組	19	僕は、「ミシンでソーイング」でティッシュボックスケースを作りました。最初はどうかやって作るのか分かりませんでした。が、先生のアドバイスを聞いてだんだん作り方が分かってきました。今度は家の人に欲しいものを聞いて作ってみたいと思います。
5年2組	20	僕は巻き型小物入れにロープをつけるなど様々な工夫をして作りました。始めは、何を作ろうか考えながらミシンで縫っていましたが、学習を重ねていくうちに、自分があったらいいなと思う作品を選び作るようになりました。その作品を仕上げるためには難関がたくさんありました。ミシンなので、真っ直ぐ縫うことがとても難しかったです。どこを縫えばいいのかわからなかった。が、友達に教えてもらいながら縫いました。友達にロイロノートで頑張っている写真を撮ってもらいました。僕も友達が頑張っているところを写真に収めました。すべての作品を40cmの布から作れるなんてとても不思議に思いました。友達にたくさん助けられたので、とても嬉しかったです。僕も友達を助けることができました。仕切りの幅を考えるのが難関でしたが、実際に物を入れて仕切りの幅を考えました。マジックテープの長さを考えるのも難関でした。マジックテープを短くしてしまったので実際に物を入れるとマジックテープが付かなかったので、テープを長くしてもう一度取り付けました。二枚の布を重ねて真っすぐきれいに縫うことも難関でした。一枚の布だけを縫ってしまったり、まっすぐ縫えなかったりと、中々自分が思うように縫えませんでした。ミシンは、自動で動いてくれるのでとても早く作業ができました。が、その分危ないとも思いました。
5年2組	21	最初に作る時は2枚の薄い布で何を作ればよいかわからなかったけれど、ミシンの使い方が少しずつ分かってきました。だんだんと作業が難しくなっていくが大変でした。ミシンで上糸と下糸をつなげることができなかつたときは友達に教えてもらいました。作業していくごとに少しずつ自分ができるようになっていくことが嬉しかったです。作業の始めは「この2枚の正方形の布がどうやって巾着やポシェット、ティッシュボックスになっていくのかな」と思っていました。どうやったら綺麗にまっすぐ縫えるようになるのかと思って先生のお手本をたくさん参考にさせていただきました。
5年2組	22	最初は、何をやるかで迷って時間を使ってしまったけれど、周りの友達が「これ作って見たら？」「これいいんじゃない？」と言ってくれたり、「これはここをこうするんだよ。」と教えてくれたりしました。紐を忘れてしまった時には、貸してくれたり、たくさんアドバイスをしてくれたりした友達のおかげで完成させることができました。
5年2組	23	僕が巾着袋(片ひも)作りで頑張ったことは、ミシンでまっすぐ糸を縫うことです。最初は全然真っ直ぐに糸を縫えなかったけれど、作業を進めるうちに慣れて真っ直ぐ縫えるようになりました。また、紐通しをもひも頑張りました。細いところに紐を入れるのが難しかったけれど、ものさしを使って紐を通すことができました。巾着袋を(片ひも)を作ってよかったことは、時間内に作り終えることができました。最

		初は何から作業すればよいのか迷って全然進まなかったけれど、先生や友達の手伝ってくれて、時間内に仕上げることができました。
5年2組	24	自分はティッシュボックスを作りました。工夫したことは、家庭で役立つように紐(縄)をつけたことです。難しかったところは、ミシンの糸の向きを調節したり、針を止めるタイミングや、返し縫いをしたりしたことです。
5年2組	26	最初は、ミシンの上糸と下糸を通すのが難しかったのですが、友達が助けてくれるようになりました。作り方など分からないこともあったけれど、この時も友達に助けられて成功したことが嬉しかったです。
5年2組	27	僕が頑張ったことは2つあります。1つ目は、角度を変えて縫うことです。練習で縫うときにははみ出してしまったので本番でそうならないように頑張りました。2つ目は、ミシンの上糸や下糸の付け方です。分からなかったので、何度も練習しました。またたくさん家庭科で作品を作りたいです。
5年2組	28	正方形から作品を作ることはとても難しかったです。それでもミシンの使い方をたくさん知ることができてよかったです。この作品を作ることで一番大変だったのは、ポケットの仕切りをうまくつくることです。仕切りを作る前に横を縫ってしまったので大変でした。
5年2組	29	私は、巾着袋を作りました。最初は作り方が分かっていたのですが、先生に教えてもらったのでわかりました。途中、ミシンがうまく動かないハプニングもあって時間がかかったけれど、完成させることができました。想像していたより1.5倍大きい作品になりました。
5年2組	30	私は、ミシンを使ったことがありませんでした。とても難しかったです。どうすればよいか最初は分からないことが多かったけれど、友達がミシンの使い方や分からない所を教えてくれて巾着袋を仕上げることができました。
5年2組	31	僕はウォールポケットを作りました。友達がたくさん手伝ってくれてうまく仕上げることができました。ポケットを3つに分けて縫い、壁にかけるための紐も作りました。最初は本当にうまくできるか心配でしたが、結構上手に仕上がりました。
5年2組	32	僕は巾着袋を作りました。最初は縫うところがずれたりして大変でした。巾着袋の紐を付けられるようにすることも難しかったです。でも、先生に教えてもらって完成させることができました。
5年2組	33	僕は巾着袋を作りました。難しかったことは、最後の仕上げで、どこを切ってはいけないかなどをよく考えないといけなかったことです。最後、フェルトを貼るときには友達が手伝ってくれて嬉しかったです。
5年2組	34	僕は「何でも入れ」を作りました。頑張ったことは布の幅を間違えないように定規で長さを慎重に測ったことです。また、工夫したところはミシンで縫うところを追い越さないようにしたことや、布やデザインで何を付け足そうか考えたことです。
5年2組	35	布を使って切ったりぬったりすることがとても難しかったです。そして友達が手伝ってくれたおかげでみんなに追いつくことができました。とても嬉しかったです。ミシンで縫ったりミシンでぬったり返し縫いしたりなどするのがとても難しかったです。最後はよい作品に仕上がってよかったです。
5年2組	36	私は肩掛け巾着を作りました。最初は、縫わなくてよい所を縫ってしまったたり、ミシンの返し縫いを忘れて縫ってしまったたりしたけれど、友達や先生に教えてもらいながら最後まで仕上げることが出来ました。今度は大きなバックにも挑戦してみたいです。
5年2組	37	私は、ポシェットを作りました。特に難しかったことは、真っ直ぐに縫うことです。ミシンできれいにまっすぐに縫うことはとても難しいです。なぜなら、しっかりとミシンで縫う方向を見ていないと、すぐに横に斜めになってしまうからです。結果、うまくできたので嬉しかったです。
5年2組	38	ミシンの返し縫いや紐を通す作業が難しかったけれど、頑張って作りました。最後まで諦めないことを大切にしました。完成させることができてよかったです。
5年2組	39	『ミシンでソーイング』をして難しかったところは、縫う作業です。ミシンを使って作業するのは初めてでした。何回も縫う作業で失敗してしまってやり直すこともありましたが、それでも最後はしっかり完成させることができて良かったです。また次に縫い物をするときも頑張りたいです。

5年2組	40	私がミシンで作品を作って難しかったところは返し縫いをするのと、下糸を通すことです。友達と協力し合ったことで自分だけの素敵な作品を仕上げることができました。ソーイングは初めてだったのでとても難しかったけれど、よい作品ができて嬉しかったです。一人一人が色々な作品を仕上げている、個性があつていいなと思いました。
5年2組	41	中々思うように作品を作ることができませんでした。難しいことがたくさんありました。それでも頑張ろうと思って、最後まで一生懸命作りました。長い時間集中するのは大変でした。でも、頑張り切ることができました。